

### 方法

- アンケートの対象者
  - 病院に勤務する循環器医 (n=281)
  - 診療所に勤務する一般内科医師 (n=145)
- アンケートの依頼方法
  - 2020.12/2-12/25の期間、研究用のホームページから一般募集
  - URL: <https://fhsa.uim.ac.jp/so/begroup/>
  - 日本心不全学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本在宅医療学会、日本医師会 (各機関) の会費を対価にメールで依頼
- アンケートの実施方法
  - 転写式のwebアンケート (アンケートへの回答を全て研究の商業)
  - アンケート回答者には、謝礼として研究費で作成したガイドブックと教育動画を提供



### 背景

- 超高齢社会に伴い、心不全患者は年々増加し、支援を必要とする患者が増えている。
- 高齢の心不全患者に適切なケアを提供し、生活を変えるためには、地域における医療・介護の連携体制を構築し多職種で介入することが不可欠である。
- 日本における心不全の地域連携の実態は、明らかに現状の把握と標準化が必要である

### 方法

アンケートの作成方法 (デルファイ法による質問票の作成)

STEP1. 調査 (現行) の実態把握  
ランダムに7つの地域における3P-10人の医師(循環器科/内科/在宅医療)を対象に調査票を送付

STEP2. 多職種からなる心不全のエキスパートによる2回目のアンケート実施と、意見の検討を行う

STEP3. 調査票の再調査票をもとに、520ドメインから最終調査票を作成

- 心不全地域連携の定義
- 地域における連携の場
- 地域における連携の主体
- 地域における心不全診療の質
- 地域における多職種介入の質

### ドメイン1 心不全地域連携の目標

### 目的

- 心不全における地域連携の現状と課題点をアンケート調査により明らかにし、地域連携体制の確立を目指すこと



### ドメイン1:心不全地域連携の目標

心不全の地域連携に関する目標	調査 達成率	2020年度 達成率	2021年度 達成率	達成 状況
心不全患者に対する医療・介護連携の場	93.8%	94.3%	95.8%	達成
連携の主体(人)	91.8%	91.3%	93.8%	達成
患者が希望する連携の場(診療・療養の場)	64.8%	67.3%	72.8%	達成
連携の場(診療場)	91.8%	94.3%	97.3%	達成
連携の場(診療場以外(在宅))	68.8%	71.3%	76.8%	達成
連携の場(在宅)	64.8%	66.3%	71.8%	達成

ドメイン2  
地域における連携の質

ドメイン3:地域における情報共有の質

評価項目	現状	2019年度	2020年度
1. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
2. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
3. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
4. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
5. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
6. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
7. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
8. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
9. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
10. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
11. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
12. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
13. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
14. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
15. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
16. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
17. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
18. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
19. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
20. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%

ドメイン5  
地域における多職種介入の質

ドメイン2:地域における連携の質

評価項目	現状	2019年度	2020年度
1. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
2. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
3. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
4. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
5. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
6. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
7. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
8. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
9. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
10. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
11. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
12. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
13. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
14. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
15. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
16. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
17. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
18. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
19. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
20. 連携の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%

ドメイン4  
地域における心不全診療の質

ドメイン5:地域における多職種介入の質

評価項目	現状	2019年度	2020年度
1. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
2. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
3. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
4. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
5. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
6. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
7. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
8. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
9. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
10. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
11. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
12. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
13. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
14. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
15. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
16. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
17. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
18. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
19. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
20. 多職種介入の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%

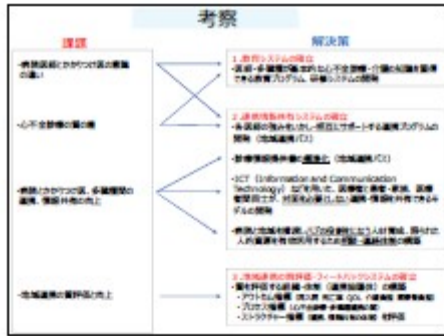
ドメイン3  
地域における情報共有の質

ドメイン4:地域における心不全診療の質

評価項目	現状	2019年度	2020年度
1. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
2. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
3. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
4. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
5. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
6. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
7. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
8. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
9. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
10. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
11. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
12. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
13. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
14. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
15. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
16. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
17. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
18. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
19. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%
20. 心不全診療の推進状況	85.0%	85.0%	85.0%

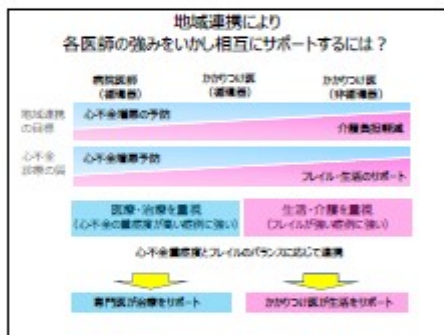
まとめ

- 病院の医師とかかりつけ医が心不全診療で重視していること、地域連携に求める目標は違う
- 循環器医と非循環器医で心不全診療の質に差がある
- 病院の医師は、かかりつけ医のニーズを満たす情報提供ができていない、外埠の連携体制も十分でない
- 在宅ケアの移行において、病院と地域の多職種間で直接コミュニケーションをとる機会は少ない、相談、連絡体制も十分に整備されていない



### 研究の限界

- アンケート調査に協力、回答いただいた医師は、心不全診療や地域連携に興味がある意識が高い医師の可能性があり、サンプルバイアスを考慮する必要がある
- 今回は医師に限定した調査であるが、地域連携をすすめるうえで、多職種との連携は不可欠である。医師以外の医療・介護スタッフ間の認識やニーズの違いも今後検証が必要である。



### 結語

- 本邦における心不全の地域連携の現状と問題点が明らかとなった。
- 本研究のデータは、今後の循環器病対策推進基本計画における、心不全の地域連携の目指す方向性を示し、医療・介護の質向上に寄与することが期待される。

